

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		身体障害者(児)の医療的ケア支援					所管	福祉部 障害福祉課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	114	計画事業名	医療的ケアへの支援			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 24 障害者の地域生活を支える環境づくり					[事業開始] 平成 27 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区医療的ケア実施事業者助成要綱					
	事業対象	直接の対象 : 医療的ケアを実施する区内の短期入所事業者 最終的な対象 : 区内在住の障害者								
	事業目的	医療的ケアを実施する短期入所事業者への助成を通じて、医療的ケアを必要とする障害者の家族の介護負担軽減を図る。								
	事業内容 [H30年度]	身体障害者(児)の医療的ケアを実施する区内の短期入所事業者に対し、必要な看護師の件数相当分の一部を助成する。								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	医療的ケア支援助成件数	件	36	26	19	19	72	26.4%	
	成果指標	医療的ケア利用者数	人	3	2	2	2	3	66.7%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,783		1,676		2,204	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0		0		0	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			1,154		924		950	
		総経費			2,937		2,600		3,154	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0			
一般財源 (区負担額)			2,937		2,600		3,154			
課題及び今後の進め方	短期入所施設自体が少ないことから、その整備を促進し、併せて医療的ケアにも対応できるよう調整を図っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	医療的ケアを必要とする障害者の家族の介護負担軽減のため、医療的ケアを提供できる環境を整備する必要がある。							
	効率性	3	コストに大きな変化はないが、短期入所事業者に見守りの人件費を補助し、区内の事業所を活かすことで、効率的な支援を実施している。							
	手段の適切性	3	常駐の看護師が確保できない事業者に対し、看護師の派遣費用を助成することで医療的ケアへの対応が可能になっている。							
目的達成度	2	利用者の希望日程と看護師の日程、施設の空き状況がなかなか合致しないことから、利用しづらい現状となっている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
医療的ケアを必要とする障害者が短期入所サービスを受けることで、家族の介護負担軽減につながっている。今後も、既存の医療的ケアを実施する短期入所事業者に対し、看護師の派遣体制の強化を図り支援体制を安定化させていくとともに、実施施設の拡充を検討する。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		